

減点チェックシート USA Summer Competition 2017
Junior編成 Pom Prep部門



NO	NO	部門名	
チーム名			

項目		違反有無
人 数	3名以上(上限なし)	
演技内容	音楽・振付・衣装は全ての観客に対して適切であり、エンターテイメント性に富むものとする	
演技フロア	手具は全て演技フロア内に設置／演技に無関係なアイテムのフロアへの持込は禁止 全員で入場し、演技途中での入退場は禁止 演技者以外のフロアへの立ち入り・演技に関わる行為は禁止(設置補助・指示出しなど)	
演技時間	1分30秒 以上 2分00秒 以内	分 秒
演技中断	演技の中断・再演技	
アクセサリー	衣装としてのアクセサリーのみ可 (コスチュームは自由)	
履 物	自由だが靴下やタイツのみは禁止、床を傷つける危険性がある履物は不可	
手 具・大道具	演技時間の80%以上はメンバー全員でPomを使用すること Pom以外の小道具・大道具は使用不可	
セーフティ 全 般	安全性を考慮していない危険な行為／フロアを傷つける恐れのある行為は禁止 手に全体重をあずける動作は、何も持っていない状態で実施しなければならない(例外:前転・後転)	箇所
タンブリング	<ul style="list-style-type: none"> 逆さま姿勢になる場合は、少なくとも1つの手のサポートを必要とする (空中に浮く技は実施不可) 空中に浮かない技で、腰が頭を超える回転を含むものは2連続まで実施可 (空中に浮く技は手の支持の有無に関わらず実施不可) 腰が頭を超える体勢での回転を含むタンブリングをしている同士が、お互いの上・下を、 通過・超えることは禁止 膝、腿、背中、肩、座位、うつぶせ、頭で空中から演技フロアへ着地する場合、 衝撃を抑えるため 片手または片足に先に体重が乗るようにすること 脚が体の前方にあるジャンプの状態から、足を後方に動かして腕立て伏せ姿勢で フロアに着地することは不可 	箇所
ダンスリフト パートナーリング	<ul style="list-style-type: none"> 動作を行うダンサーの腰は、頭のレベルの高さを越えてはならない 全ての支えるダンサーは、動作を実施している間は常に演技フロアに 直接触れている状態を保たなければならない 全ての支えるダンサーは、動作を実施するダンサーと動作が終わるまで お互いが触れている状態を保つこと 動作を行うダンサーは、持ち上げられる技で逆さま姿勢になってはいけない 動作を行うダンサーは、リリースされなければならない 	箇所

テクニック・
スキル実施違反 _____ 箇所 = _____ 点
(1箇所につき1点)

上記 規定違反 _____ 箇所 = _____ 点
(1箇所につき3点)

審判員名 :

減点 _____ 点
減点は得点(平均点)から引かれます